二日刊

磐城毎日新聞

□本紙一ヶ月　金六十錢
□郵　税　金十五錢
□一　部　金三錢
□廣告料一行　金六十錢
□雜報欄　金九十錢
□場所指定一行　金一圓增
□電話（平）七八六番
□振替口座東京一〇八・五六五
福島縣平市田町十六番地
發行所　磐城毎日新聞社
發行編輯兼印刷人　森合英

地方文學の眞のエネルギーは郷土の自然と歴史と社會に對する飽くことなき探究に依つて補給されるであらう（池島重信）

閼伽井凮

清風一陣

高木稻水

先日「食」の問題や「安全辨」（辨は辦が正しい）の問題が出たので先月廿七日平警察署を訪ねて見た、成程御婦人連中が相當押しかけて來てゐる、しかし係の署員二人は背廣服にくだけて懇切に應待してゐた、暑いのに御苦勞な事など思つた、久和署長さんに伺つて見ると相手が女だけにくどくて骨が折れるとの事であつた。その時の話の序でに「誰か署へ花の寄附をしてくれると署も殺風景でなくなるし話もなごやかになる誰か時々花を持つて來てくれると好いね」と語つてをられた。官服いかめしい署長さんの花の要求は面白い。

警察署も從來と違つて犯罪豫防が大きな仕事となつて來た從來は犯罪を探し出して罰する事が警官の主な仕事で江戸時代の岡引や隠密の仕事が重點であつたが今日では民衆の良き相談相手として犯罪を豫防する事が仕事の大部である、從つて言葉遣や態度も從來と違ひ教養も從來よりも高い事が要求されるやうになつて來てゐる、故に此際警察署は恐ろしい役所であり警官は人を罰する役人であるといふ觀念は拂拭しなければならぬ、久和署長の警察署と草花の問題は此點で興味ある話で、あの相談所の机の側に四季折々の花でも生けてあつたとしたら陳情の婦人達の氣持も何となくなごやかになつて來るだらうし話を聽く署員も心が柔らぐであらう、いやそれよりも殺風景な署の中全体が明るくなりいつも一陣の清風が漂つてゐるやうになる、そしてそれが警察署及警官に柔かい感じと親しみを與へる材料となるであらう

渡邊外二ヶ村の共同炊事』に就いて（四）

平保健所　田口之晴

三、今後に對する參考

一、共同炊事の實施に關して實施に至る迄は各個人の充分なる意見の發表を行ひ、愈實施と決定すれば一々當局の不平を洩らす事なく唯々事の完全なる遂行に努力していたゞきたい人の和を最緊要事とする。かかる共同作業に於ける各自腹はしつかりと定めて堂々と進んで行く事を切望する。や〻もすると公開の席で口を緘し裏面工作をする如き人あるを見るがかゝる人物は共同精神を害する毒虫であるばかりでなく現下の時局を認識せぬ不忠不義の人物であると信ずる

（二）村當局の充分なる理解と物質的精神的援助を切望する渡邊村の示した成績を思ふ時村當局と農會、組合、部落民との間に一貫した強き連結あるを知る者はその成果の當然なるを知り村當局の力を待つこと大なるを感じ得ると思ふ

（四）健康診斷に關して前項に記述したが体力測定の如きことは附隨した末梢的事柄であるが婦人（炊事擔當者）の健康診斷は是非實行したいと思ふ一家といふ單位から一部落といふ單位に向上した以上一人の疾患が被害は數倍乃至數十倍と差を生じ及ぼす所甚だ大なりと云はねばならぬこの點を考へ不幸にして疾患ある者は炊事擔當から除外し完全なる衛生的榮養食の配給といふことを切望する

更に一歩進めて共同炊事前に於ける檢便檢尿による消化器傳染病の豫防、寄生虫病の豫防といふ點に迄に進み得れば至上の事と思ふ

（四）共同炊事に使用する材料（主として食物）は各自が準備し貯藏するか或は栽培して現金支出を出來得る限り輕減すること。共同耕作による共同炊事用の材料の栽培生産といふ迄に至れば理想である以上取急ぎ愚言を列べて狀況の一端を記述せり後日機會を得て更に今年度の狀況結果を精細に報告することゝして擱筆します。（完）

路傍の昆蟲觀察

（四倉）鈴木

（上）

さん〳〵と降り注ぐ初夏の陽光は新綠に映發して今日此頃ともなれば日中は既に眞夏を思はしめる程、寒暖計の水銀柱を押し上げて行く。今年の麥も何時しか刈り取られてもう食膳に香氣を胸打たせる頃となつた。

野邊に、路傍に一歩足をうつすと、そこには、うの花やあざみや其の他の可憐な花に蜜を求むる澤山の昆虫を見かけるのである。長い冬ごもりの生活をおへて、地上に水中に活動する彼等昆虫共の千差萬樣の生活を仔細に觀察するのも亦一興である。

先づ野邊に立つて四圍を見渡して見よう。

一番先に目につくものは蝶であらう、蝶には、紋白蝶、モンキテフ、ヤマトシヾミ、キテフ、ルリタテハ、キタテハ、アゲハ等見られる。これ等の羽化の狀態を觀察するのも興味深いものであるから蛹の採集をなすのも良い、モンシロテフ、モンキテフの蛹は大根の葉やキヤベツの葉の裏を探すと見つかる、又葉についてゐる青虫をとつて來て飼育するのも良い事と思ふ。キアゲハの幼虫がじやがいもの葉にとまつてゐたと思つてゐたら今日六月二十三日蛹になつてゐた胸に絲がかゝつてゐた

この樣に一々注意して見ると、各種の昆虫が見つかるのである。野菜畠に出て野菜を荒す青虫はやがて美しい蝶になるのであるから見つけ次第殺す事も大事であるが、一二匹採つて來て空箱に飼育して置き可愛いお子樣方に見せていたゞきたいものである。

俳句

時の記念日

渡邊何鳴

時の日や地下鐵ビルの大時計
時の日や綠樹の上の時計塔
時の日や雨氣となりて日沒す
時の日の雲くれなゐに暮れゆけり
時の日の鐘鳴り額の汗拭ふ

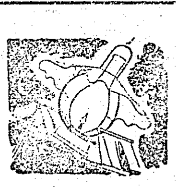
詩

『ゆめ』

佐分利晃

むかしみた夢綠の陰の
それも空しいこの心
いゝ陰だつたつけ
樂しく語つて……
夢は消えても心の奥に
夢の約束忘りやせぬ
あの時の夢
ただの夢だつたらうか

異人劍法【18】



（禁無斷轉載上演上映）

車谷弘
下山望東畫

二つ道（十）

『昨夜はよく眠れたかの？』

『はつ』

平馬は膝を揃へてかしこまつてゐる。夜來の雨は綺麗にあがつて今日は洗ひ出されたやうな小春日和だ。きびしくぢつと見つめられると、眩しくなつてうつむいた。

『いやその顏では眠つたとは受取れぬな。兄の敵が、敵の顏がチラ〳〵したかな。どうぢや圖星であらうが…』

『恐れ入ります。齊藤先生とはつゆ存ぜず、昨夜はとんだ失禮を仕りました』

『まアさうやたらに四角張らずと、くつろぐがいゝ。わしもくつろいで話を聞く』

『はつ』

平馬はます〳〵硬くなつて、手の甲で、かすかに汗ばむだ額をこすつた。

齊藤彌九郎といへば誰知らぬ者もない、先づ當代屈指の劍客だつた。當家の江川太郎左衛門とは岡田道場で同門の間柄だつたが、岡田十松先生歿後の神道無念流をつぐ人物は、この齊藤を措いて無い。平馬は昨夜の醜體を思ひ浮べつゝ顏を眞赤にして、

『横尾平馬、先生に折入つて、實はお願ひ申したき儀がございますが……』

『弟子にしてくれ、といふのであらう』

『御意、いかにも未熟不鍛錬の私、何卒御門下の末にお加へ下さいますやう押してお願ひ申上げます』

『斷る』

『えつ』

『斷るよ』

『先生、何故でございます。何故お聞き屆け下さらぬのでございます。横尾平馬一生のお願ひでございます、曲げて是非ともお許しの程を……』

『御手前、劍を學ばうといふ目的は』

『……』

『敵討であらうが……さうであらう、それなれば斷る』

『先生つ、何故敵討がいけませぬ』

『いけぬ？いけぬとは申さぬ、たゞわしは今他人の敵討にかゝはつてゐる閑がない、わしは忙しい、また世の中も忙しくなつて來てゐる、泥棒を見て繩をなふ、その手助けは今わしには出來ぬ』

『泥棒を見て繩をなふとの仰ですが、技を磨くに何の恥るところがありませうか』

『あはゝゝ、これは少し云ひ過ぎたかな、しかし劍は技ではない、精神だ、技だけが目的なら、西洋の武器の精巧には所詮敵はぬ。武器は將來鐵砲がとつて代るであらうが、武士の魂が亡びぬ限り先づ劍は亡びぬとわしは見てゐる、いやこんなお談議は餘計な事であつた』

『では、どうあつても……？』

『なか〳〵くどいの。さうわし一人を責めずとも、師と頼む人物はほかにいくらもあるではないか。それにわしはこれからすぐにも高島秋帆先生をお送りして、伊豆の韮山へ參らねばならぬ軀だ、秋帆先生も西洋流軍學が祟つて、永らく幽囚の憂目をみておられたが此度江川先生のおとりなしで、許されて韮山お預けとなられたのだ……』

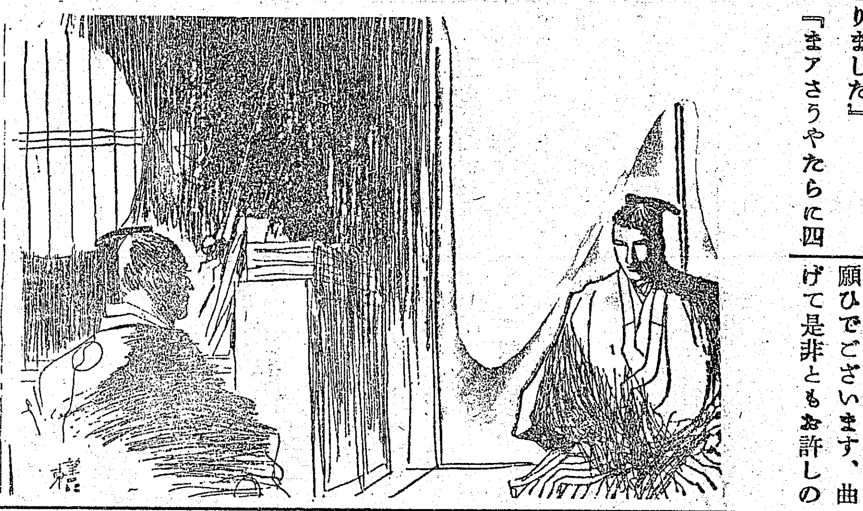
『では、私も韮山へお伴ひ下されませぬか』

『うむ、韮山まで參つてもとさうか、それ程までに云はれるなら江川、高島兩先生の御膝下にしばらく過してみるもよからう』

『あの、お許し下さいますか、それでは、あの――』

平馬の眼の前は、急に明るくさつと、希望の光が射した、

伊豆！伊豆！そこに下田港がある、下田港には來春黑船がくる筈だ、黑船がくれば攘夷黨の浪士も入込んでくるに違ひない、さうしてその中には、あの長谷新九郎も或はまた？



肉の御用命は
三二三屋
牛も豚も優良品の自慢
平・大町　電323番

▲男女車掌募集
平市四丁目
鈴木自動車部
電話二一七番

專門藥　りん病　こしけ
岩里　別府淋藥　一週間分 [illegible]
痛みある病、熱ある病に…
岩里　別府散　七包入　十五包入　壹圓　五十錢
製藥本舗　別府市岩里天然堂
代理店　阿蘇藥局
平市古鍛冶町　電話四四
振替東京三〇③五六番

和洋銅鐵、金物問屋
釜屋商店
電九・九九

お宅の体温計は正確ですか？無料で体温計を檢査して差上げます、毎月十日はどうぞ御遠慮なくお持ち下さい
醫療藥品　工業藥品　有名賣藥　衛生材料　食糧品
塗料　架料　寫眞機材　化粧品各種　吸入用酸素　計量器各種
計量器指定販賣所　みやこ染特約店
資生堂
小名濱町本町通り　電話一四七番

債券、公債、兩替、金融
多田井質店
平市大工町　電話五九一番

口腔外科　齒科一般
森合齒科醫院
院長　森合芳男
植田町　電話七一番

三笠燒　色羊羹　味自慢　風味萬點
平驛前　中央通
米屋最中店
モナカ屋がお茶受御土産として始めました、どうぞ最中と同樣御贔負を願ひます

耳鼻、咽喉科專門　レントゲン科
高柳醫院
醫學博士　高柳博明
平驛前　電三三六

◇和文、歐文、タイプライター◇最新事務用品類◇文房具一式◇製圖並に測量用品◇謄寫板並に附屬品
東邦タイプライター代理店
東邦タイピスト養成所
藤森事務用器商會
平市田町銀座街　電二九六番
仙臺振替五一〇番

耳鼻科　咽喉科
▽入院應需△
平市紺屋町
増田醫院
醫學博士　増田□之
電六五一

トンカツ
とんかつ專門の店
かの家
營業時間　午前十一時　午後十時半
一日、十七日ハ肉ナシ日ニ付キ休マセテ頂キマス
平市仲田町　電話四六五番

内科　外科　小兒科　花柳病科
會田醫院
小名濱町上横町

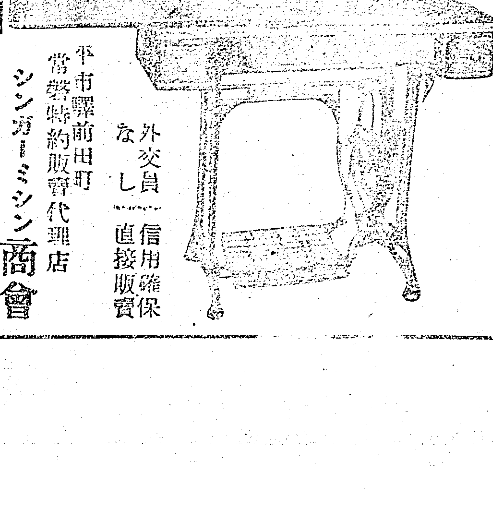
鑛泉と割烹
鐵道指定旅館
小瀧
電話（小名濱）一〇三番

磐城セメント　小賣指定
大谷石を賣始めました
野内商會
平市南町　電話二一番

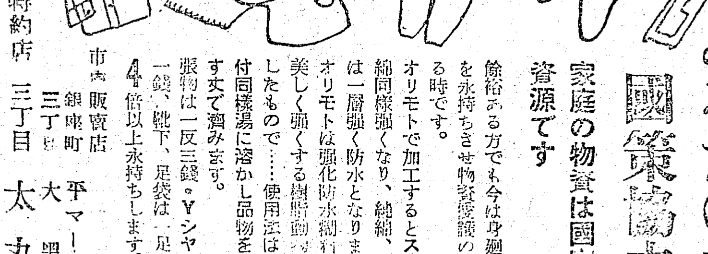
外科（内臟、整形）肛門科、性病科　レントゲン科
上田外科
院長　上田耕作
平市南町　電一二九

日本油脂株式會社　特約店
ペイント類、ボイール油　ドライヤー、防錆塗料　船底塗料、屋根塗料　黑板塗料
一手販賣
㋑　磐城水産工業株式會社
小名濱町築港内　電一四四

一台のミシンで浮ぶ家庭の經濟
良いミシン一台買つて衣服更生
追從を許されざる斯界の權威
ミシン界の明星
ミシン界の王座
代表的國產
シンガー　アサヒ　精研舎　ニッポン　トーア　ナショナル　ブラザー
迷はず…迷はされずに安心して買へるミシン
◎型錄進呈　¥190=
外交員なし　信用確保　直接販賣
平市驛前田町
常磐特約販賣代理店
シンガーミシン商會



すべての織物が强くなる
三五　五〇　セン
强化・防水を兼ねた織物糊
オリモト
スフ人絹綿絹
糊と强化防水を兼ねた劑
國策品
御推奬
東京日本女子大學　[illegible]
あなたの手で國策協力
家庭の物資は國家の資源です
餘裕ある方でも今は身廻りの衣類を永持ちさせ物資愛護の實を擧げる時です。オリモトで加工するとスフが純綿同樣强くなり、純綿、絹、人絹は一層强く防水となります。オリモトは强化防水糊料と纎維を美しく强くする樹脂劑と脂を化合したもので……使用法は在來の糊付同樣湯に溶かし品物を浸して乾す丈で濟みます。張物は一反三錢・Yシャツは一枚一錢、靴下、足袋は、足六通で4倍以上永持ちします。
特約店
市内販賣店
銀座町　平マーケット
三丁目　大黑屋
三丁目　太丸屋



フタバ磁氣療院
[illegible]

高級　林檎酒
ミユキ
釀造元　青森縣弘前市　株式會社　御幸商會
福島茨城販賣元　石井德重商店
久ノ濱町　電話三三番

巴式・長洲風呂
風呂釜
平市紺屋町
電三六六番
大谷建材店

交通道徳強調
八日平驛に關係者懇談會開く

交通輻輳緩和の一策として最近やかましく唱えられて來た汽車通學生、工場會社員の通學自治團は各學校、工場別に實施して來たが今度更にこれを強化、水戸運輸事務所管內を一丸とする〃通學自治聯盟〃を創設することになり八日午前十時から平驛講習室に縣學務部水戸運輸事務所並に各學校長等關係者約三十五名參集、通學道德を強調する〃通學の友〃發行や一列乘車を更に強化するため通學生の乘車位置一定の件などを協議することになつてゐる、提出事項次の通り

△通學班長並に工場關係通勤委員に記章を佩用さす件△通學心得制定の件△〃通學の友〃發行の件△通學通勤者乘車位置一定の件

地區商組の配給上
實績査定が難關
嚴正公平期し、調査に主力

平地區商組は別項の如く正式縣の認可指令に接し、各部役員の指名認可次第配給業務を開始すべく着々準備を進めつゝあるが、組合の運營に最も困難なのは各業種別の實績査定問題で組合當局は今から頭を痛めてゐる

即ち、組合員加入申請に際して販賣品目を名記させた處從來販賣實績の疑はしい品目もそれ〲記入して申請されて居り一例を擧げると金物商の正式組合員は六十余名に過ぎなかつたのに、今度の地商組へ提出した者三倍を超へる二百名を突破してゐる、地區組合側が申請書を鵜呑みにして全部へ金物を配合すれば實際に實績を有する舊金物組合員が各々の商權を蠶食されることになり、一方舊金物組合員のみに配給することにも疑義が生ずるので組合員の實績問題は組合運營上の最難關とされてゐる

組合の機構が整備しない關係から現在の處砂糖、油、粉などは舊組合をして配給事務に當らしめて居り、實績査定問題も結局舊組合に中心を置き嚴密に調査することになるらしい

平地區商組
正式認可指令到着

平地區商業組合の設立認可は廿六日附で市役所經由、縣令第九六號で正式許可に成つた、組合側では未拂込組合員の拂込みを慫慂し登記手續きを急ぐことになつた

組合事務所の移轉は準備の都合上延期してゐたが七日頃に移轉する模樣である

尊德翁
精神鼓吹

小名濱國民學校第一校には二宮翁の銅像が建立したので、翁の精神を兒童に徹底さすべく二十八日より三週間靜岡縣掛川道場に開かれる報德念講習會に代表教員を送ることになり第一校佐藤瑞枝訓導を派遣し受講させる事に決定した

尙ほその內湊川に大楠公の教材を探るべく代表を特派する計畵で居る

「流言」に斷
明日署長會議で指示

濱通り七警察署長會議は明三日午前八時から平署會議室に開かれるので縣鈴木警察部長、佐久間經濟保安課長、麻生警務課長の一行は今夕平着一泊會議へ臨席する

會議の主要點は最近喧しくなつた飯米配給問題並に流言蜚語に關する取締り方針を指示注意する筈で米の規正と流言については嚴然たる縣の方針を明示、取締りに遺憾なからしむる模樣である

梨本宮樣
平御通過

梨本宮守正王殿下には青森からの御歸路三〇一三號下り臨時急行列車で明三日午後四時二十分平驛御着、同二十八分御發車で御歸京遊ばされる

發火演習
四倉鄕軍の計畫

四倉町在鄕軍人分會並に青年學校と聯合して七日の事變記念に午前九時から町頭を中心として市街發火演習を行なふこと〻なつたが參加人員は三百餘名である

七月の煙
十三萬九千二百圓
空箱回收二千貫獻金

平專賣所管內六月中の煙草賣上は十三萬九千二百四十二圓、うち兩切が六割を占めてゐるが第一位は依然金鵄の七萬八百六十圓である

一方煙草空箱回收は順次好成績を收め七百三十八貫、百七十圓六十八錢、六月までの累計二千百二十六貫、四百五十四圓で全部軍人援護會福島支部へ獻金した

煙草配給
平市內日割決定

平市內本月中の煙草配給日割は次の如く決定

△二日△八日△十日△十七日△十八日△二十一日△二十二日△二十五日

事變功勞者
四倉銃後會表彰

四倉町銃後奉公會では七日の事變記念日をトし町內の事變善行者並に功勞者等約七十名の表彰式を行なふことに成り目下準備中である

久之濱助役
收入役昇格決る

久之濱町役場では助役村岡敬一郞氏辭職に依る後任助役は過般推薦町會を開き現收入役大須賀熊吉氏を助役に昇格し收入役には遠藤善雄氏が決定した

遠慮は御無用
經濟相談に門を開く

平署の經濟相談所は既報の如く目下同署の裏へ新築中の警報事務局の一室へ移轉することになつたが、警察署內に併置されてゐる爲一般に敬遠して利用者が極めて尠ない處から、今度の相談所は署內を通らず直接相談所を訪問出來るやうに裏へ玄關口を設けることになつた、右について瀨戶主任警部補は語る

こちらが裃を拔いだつもりでゐても警察署に同居では訪問しにくいでせうから今度は全然分離する爲玄關口を別にする、相談事項に關しては勿論秘密を嚴守し親身の相談に乘るのだから遠慮無く訪問して戴きたい

表彰金
銃後會寄附

小名濱町本町下通納税組合會では過般の納税表彰式に於て奬勵金を交付された貳拾二圓五十九錢を本町銃後奉公會事業資金の內へと、代表山野邊茂氏の名で寄附された

記念の慰問
遺家族、傷痍軍人招待

平市役所社會課では七日の支那事變四周年記念行事を計畫中であつたが當日は市內各所にそれ〲催しがあり軍人遺族家族、傷痍軍人もゆつくり座談會を開く暇がないので五日に繰上げ午後一時から公會堂に遺族家族、傷痍軍人、區長、遺家族相談員、方面委員を招待報恩感謝會を開催する

△開會△宮城遙拜△默禱△篤行者、善行者表彰（三名の豫定）△市長の講演△座談會△終つて午後三時から聚樂館に映畵を觀賞することになつてゐるが當日は約五百名に上る豫定である

火防補助

平市十五年度火防組合補助は十三圓九十錢と決定、この程交付された

增產援軍
磐女生
梨の袋かけ應援

磐城高等女學校では今二日約八百名の生徒が平市上平窪方面に繰出して梨の袋かけ作業を

四倉觀光會
浴客誘致
盛夏の準備進む

四倉町觀光協會では明三日午前九時より役場內に役員會を開き海水浴客誘致に關し協議す

事變記念日
小名濱の催し

小名濱町では來る七日の事變四週年記念行事を左の如く決定した

△午前八時より第一校講堂に記念式擧行

△同午前八時半より第一校庭に建立された二宮翁銅像（野崎貞行氏寄附）大楠公銅像（大平勳氏寄附）の除幕式擧行△午前九時半より講堂に戰歿勇士の慰靈祭擧行

△同午前九時半より第二校忠靈室入魂式擧行（三代義勝氏寄附）十時半より第二校庭の二宮翁、大楠公の銅像除幕式△午後〇時半富ケ浦公園忠魂祭擧行（現地に）

△午後二時よりは出征兵遺族並に家族の慰安映畵會開催

波立藥師に
鍊成道場
商組講習會開く

商組中央會縣支部主催の縣下商組鍊成講習會は八月一日から一週間久の濱町波立藥師堂で開くことに決定

少女隣組
勤勞獻金

小名濱町本町十一組小供隣組では代表黑澤美津子、馬上フサ子、二川シヅ子、黑澤均、草野君子、芳賀均、芳賀姓子、根本ミサ子、黑澤節子の名で本町銃後奉公會へ十一圓六十錢を寄附したが、これら子供達が鑛砂を採取して賣却した收益金で小國民の赤誠をこめた汗の結晶を町役場では襟を正して受納した

するが市農會では更に〃制服の勤勞部隊〃を動員、畑地の草取作業も目下計畫中である

常磐線ダイヤ
夏期增發運轉決る

夏の臨時不定期列車昨一日から九月末まで運轉する臨時急行列車平驛發着は上下各一次の如く決定

△上り（仙台―上野）二〇一四列車平午後四時二十分着同二十五分發

△下り（同）二〇一三列車平午後一時四十分着、同四十八分着

この外不定期列車が七月十三日より十六日までと八月二日から九月十日までの二回に亘つて運轉する

△上り（仙台―上野）一〇二六列車平午前二時九分着同十四分發

△下り（同）一〇二五列車平午前二時四十分發同四十五分發

尙これに伴ふ時間變更の列車は次の通り（括孤內は變更前發車時刻）

△上野―仙台間下り（午後一時五十七分）二時一分△湯本―久之濱間上り（午後四時二十五分）四時三十分

前線慰問通信
★☆★☆★【34】☆★☆★☆★

思ひ出も新たに
上海戰跡視察
上海にて 縣議 木村守江氏

六月九日 曇天である、午前八時半縣人會長菊地豐吉氏を訪問敬意を表し興亞院に立寄り新妻一郞理事官に無事慰問を終つた旨を告げる、十時頃から同氏の好意により興亞院自動車にて上海戰跡視察に出發する、事變當初は支那人の人影も見なかつた上海近鄕はどこに行つても戰爭など素知らぬ顏で働いてゐる支那人やパーマネントに手籠を持つた支那姑娘がゐる、想出深い揚樹浦路を通り飯田棧橋に至る、こゝは昭和十二年九月上海上陸當時はキウ江嗎頭と言たのであるが飯田部隊長の凄烈たる敵前上陸敢行により部隊長以下殆んど全滅により辛ふじて占領し得た地なる爲め飯田棧橋と命名されるに至つたのである、上陸當時支那兵の造られた濠の中に屍体がごろ〲してゐたこの地も今は立派な嗎頭と化し軍事上重要な點となり破壞された建築物も立派な永久建物に造りかへられてある、縱橫に造られた濠や掩蓋銃座などは勿論彩跡もなく平坦な道路や建築物の敷地となつてゐる。

只元のまゝに殘つてゐるのは飯田部隊長の凄烈な戰死の場に立てられた墓標のみであるが而も草叢の中に殆んど判らない位だつた墓標は立派な垣根を造られ部下將兵數名の墓標と共に一區劃をなして參する者時をきらぬ程である。此前に佇んだ筆者は只感慨無量淚を催すのみであつた、同僚の佐々木縣議に呼ばれて自動車に乘り嘗て敵の飛行機の襲擊を受けながら夜行軍した軍行路を吳淞砲台へと向つて出發した、一里走つたかと思つた自動車はハンドルの故障で動かなくなつてしまつた。運轉手は道路の眞中で車の下にむぐつてゐる

その間に途中の戰跡をさぐる、こゝらが空襲されて顏を土にすりつけてかくれた所だ、あの邊が下痢をしてゐた兵隊が脫糞してゐる間に敵兵に打たれた所だ、大きな大砲が物凄い音響と共に支那兵を打のめしてゐたのはあの邊だつた、あの邊を行軍するに空腹で歩けなく倒れかけた兵隊に持つてゐたキヤラメルをくれて喜ばしたのだつた、次から次と想出は盡きない、その中に自動車が出來たといふので乘つて吳淞砲臺へと向ふ。特に吳淞クリークに架せられた白川橋を渡る時は感無量であつた、當時は破壞された橋梁は渡るに耐へず鐵船を列べてかけた低いものであつた、あたりの家屋は殆んど全部破壞されて死体がころがつてゐた、吳淞鎭には休めるやうな家屋は一軒もなかつたのだが、今は殆んど復興されて支那人が群つてゐる、幾つかの〇〇〇〇として造られた〇〇を越へて砲台のあつた場所に行く、今でも〇〇〇〇揚子江に向けられて保存されてある、今更ながら黃浦江が揚子江より分れる要害の地に造られたる偉大なる砲台に驚く、これも砲身が揚子江方面にのみ向つてゐる爲めに我軍に背後をつかれ偉力を發揮し得ず占領されたのである、この地より揚子江を臨めば遙か彼方に雲かと疑はるゝ如き對岸、稍々右の方には黃浦江の分岐點を一望の中に見下してゐる

これから月浦鎭に至り右の方に嘗て戰鬪準備の爲一週間も野營して雨ざらしになり兵隊の半分以上が腹下しを始めたゝで病氣で死なせるなら早く戰場に出してくれと異口同音に叫びあつた章家村を眺む、當時の飯料水源であつたクリークは今も變らず濁流である、この水を飲んだのだと思ふと考へる丈でもぞつとする、只この頃は屍体や馬や牛の死んだのが流れてゐない丈でどう考へても飲み得る水とは考へられない、これを飲まねばならなかつたのだから腹下しも仕方ない。雜店鎭行の道路を前進する、途中一人の日本軍もゐない危險區城と標札があり日本人の通行を禁じてある、この邊一帶に土匪が出沒して通行する日本人を掠致して危害を加へるらしい。大したことはないだろう劉家行迄やつてくれ、そこへ行くと老陸宅も馬家宅も見えるのだから其處迄行かなければ上海の戰跡視察も無意味になるからと再三運轉手に賴んだので自動車を飛ばす、二里も行つたかと思ふ所にクリークに架せられた橋梁が破壞されたまゝになつてゐて全く交通不能である、矢張り默目ですと運轉手が言ふので仕方なしに車を大場鎭に向ける、四五里も走つたかと思ふ頃大きな表忠塔が部落の間に建つてゐるのが見える、これなん上海戰中最激戰地といはれた大場鎭である、車を捨てゝ、英靈に參拜す、こゝは拾萬七千六百二十坪といふ窒大な敷地の中央に建てられた高サ一五米四の表忠塔がある

關東北庭球
參加八十チームの盛況

磐城軟式協會主催第十回關東北軟式庭球大會は既報の如く六日午前九時から磐中コートで擧行されるが卅日までに申込まれた參加チームは八十一チームに達し何れも關東北の強豪揃へて前年の覇者日立鑛山龜田、內林組に對し仙鐵、法政大學、東京磐城倶、東鐵等の爭覇戰が興味をあつめ盛況を豫想されてゐる

。。。參加チーム

△高萩吳羽、三△仙鐵、二△法政大學、三△四倉セメント、△赤井日曹、五△東京磐城倶△日立製作七△川前、四△日本水曹、四△仙鐵郡山工場、三△古河炭鑛山炭鑛、四△日立鑛山、四△茨城太田倶四△若松倶、二△入二△錦吳羽、四△磐城炭礦、三△水戸運事、三△平局、三△平倶、五△平鐵、二

公衆電話
時分廢止

公衆電話の時分制と市外通話の取消し料金に一部改正を加へられ一日から實施された改正要點は從來公衆電話使用の際三分毎に通話を切替へて料金を投入されられたのを今度は時間に制限無く一通話で何分でも通話出來る、交換手が注意する手數が除かれ通話する者も便宜となつた、一方市外通話も從申込んでから四十分以內（至急報廿分）に取消した場合取消し料を取られたが、今度は時間の制限が撤去される譯である

。。。局側の希望……公衆電話の時分廢止となつても努めて三分以內で通話を終へるやう、又市外通話も可成く無駄な通話を申込まず、若し取消す場合は一刻も早く手續きを執つてほしい

賃貸料廿五萬圓
小名大敷網十五日入札

小名濱、江名兩漁業組合の大敷網問題は昨卅日の第三回聯合委員會で正式に協定要項成り十五日午後三時から縣水產試驗場で競爭入札に附することになつた

△賃貸期間、昭和十七年三月一日より滿五ケ年間

△賃貸資格、小名濱江名兩漁業組合員にして自營する條件△賃貸料、五ケ年間廿五萬圓以上

△條件、主なるものを江名に置き後たるものを小名へ置く△入札期日、七月十五日午後二時△入札場所、縣立水產試驗場會議室

特別配給
チョコレート キャラメル
平菓子工組の親心實現

幼兒を持つお母さんへ嬉しい切符―平菓子工業組合では豫ねてチヨコレート、キヤラメルの切符制を計畫中であつたが愈々一日市役所配給係から第一回分配給切符を區內會長へ交付した

今度配布した切符は三才以上十才以下の幼兒を持つ家庭に森永ベルトライン松月堂、和泉屋から配給するもので平窪を除く五千二百九十五戸に對し二千枚であるから三戸に一枚の割合となる爲今回は努めて子供の多い家庭へ配給することになつた、この切符は十錢のチヨコレート、キヤラメルの內何れか一個を配給してくれる

尙配給は引續き入荷毎に行ふ豫定であるから切符は大切に保存するやう菓子屋さんは希望してゐる

綿類配給
區內會から交附

平市では四日各區內會長の手を通じ次の如く配給する

△軍手、百二十双△乘馬ズボン、十着△シヤツ、八十五着

木村縣議
慰問報告講演會

縣議木村守江氏の中支前線慰問報告講演會は左の日割にて行ふことに決定

講演日程

△四日午前八時、磐城高等女學校同午後二時セメント工業所同午後七時四倉町四倉座△七日午後一時大野第一國民校、同午後三時大浦國民校

影山署長
警部に昇進榮轉

四倉警察署長影山正龜氏は今次の異動で警部に昇進し縣衛生課勤務に榮轉、後任は須賀川署の鈴木賢次郞警部補と決定、今二日新舊署長の事務引繼ぎを行つた

影山署長は浪江署長から四倉署長に轉じて滿二年、溫厚篤實な名署長で町民から轉任を惜しまれてゐる

警察官異動

四倉署警部補 影山正龜
任命福島縣警部
警察部衛生課勤務

須賀川署長警部補 鈴木賢次郞
命四倉警察署長

齊藤兵長
六日玉川村葬

中支戰線で名譽の戰死した玉川村大字住吉字搦町出身故陸軍兵長齊藤庄平君の村葬は來る六日午後一時より同村國民學校講堂に於て執行する

第五校建設委員

平第五校建設委員會は今二日午後一時から市會議事堂に招集、敷地買收交涉に關して協議する

歸還記念寄附

小名濱町平製氷工場長馬目安一氏は昨年六月二十四日召集解除で歸還、銃後第一線に活動してゐるが、先月二十四日は歸還一週年になるので歸還記念として鄕軍分會事業費の內へと金拾圓を寄附した

鈴木上等兵
七日小名へ凱旋

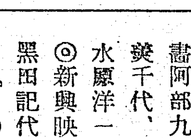
小名濱町古港卅九、出身故陸軍上等兵鈴木淸司氏は中支戰線に於て本年三月九日華と散つたが、九日懷しの故鄕に無言の凱旋をする

吉田家で
葬儀節費し寄附

平市材木町故陸軍大佐吉田平一氏夫人ハナさんは葬儀費を節約市社會事業助成會へ二百五十圓、第一、第二國民學校へ各二十圓をそれ〲寄附した

先祖供養

平市四丁目魚問屋丸市志賀盛榮氏は先祖代々供香の爲菩提寺たる長橋町性源寺へ長さ一尺八寸巾一尺二寸の唐金製香爐一對價格百五十圓を寄附した

商況

（二日）

【野菜】	高	安
筍	六〇	
玉葱	三三	
人參	六〇	
大根	三五	
ナス	八〇	
玉菜	三〇	
キウリ	九〇	
ナダ豆	九〇	
京菜	二五	
ニラ	九〇	

映畫界

世界館 七月一日ヨリ◎松竹映畵花柳章太郞、羅門光三郞、松浦妙子、森赫子、大河三鈴主演「夫婦大誠」◎大都映畵阿部九州男、小町奬千代、光川京子、水原洋一主演「風雲」◎新興映畵加賀邦男黑田記代主演「相寄る魂」◎日本ニユース

天氣豫報

今晚 南西の風晴れたり曇つたり

明日 北の風後西の風晴後曇り模樣

別莊向宅地讓渡
場所：植田町岩間海岸
面積：五百坪
建屋：茅葺平屋（五十坪）
庭園 古本、庭石含む
鮫川が大平洋に注ぐ處、筋向ケ鴨の湯鑛泉あり、空氣清淨、風光明媚にして避暑避寒に適した絕好の別莊向き住宅地
格安にて讓渡す
姓名在社

開演時間變更
大谷友右衛門一座〃開演時間〃を三日午後四時三十分ご宣傳致しましたが、時間の都合上午後三時開演に變更致しました
川德演藝社

祖先崇拜は
家庭繁榮の礎
佛壇、塗位牌、佛金物
是非當店へ……
豊富に取揃へてあります
山光堂 佛具造花店
平市局通り【電話五五〇番】